

町田市自転車ネットワーク計画（素案）に対する 市民意見募集の結果

1. 意見募集の名称

町田市自転車ネットワーク計画（素案）に対する市民意見募集

2. 意見募集期間

2023年11月1日（水）から2023年11月30日（木）まで

3. 意見の募集方法

◆次の施設での資料の閲覧

市庁舎（道路政策課・広聴課・市政情報課）

各市民センター（忠生、鶴川、南、なるせ駅前、堺、小山）

◆町田市ホームページへの資料掲載

◆「広報まちだ」（2023年11月1日号）に意見募集を実施する旨の案内を掲載

◆意見の提出方法 Eメール、郵送、直接持参

4. 寄せられたご意見の内訳

3名の方から9件のご意見をいただきました。意見の内訳は以下のとおりです。

（お一人の方から複数のご意見を頂戴した場合は、趣旨ごとに分割をし、なるべく原文を踏襲して集計をしています。）

【ご意見の要旨と市の考え方】

A 計画の概要、構成、方針（第1章から第4章）に関するご意見（1件）

No.	ご意見の要旨	市の考え方
1	自転車ネットワーク計画はスポーツ利用の自転車向けだと思うので、スポーツ利用とそれ以外の自転車を分けて考えてください。ネットワーク計画にスポーツ自転車以外の話を入れるのはおかしい。	自転車は、一部の条件の方を除き、利用用途に限らず、車道を通行することが原則となります。そのため、町田市自転車ネットワーク計画（以下、本計画）は、市内を走行する全ての自転車を対象として計画を策定しております。 本計画の策定にあたっては、自転車の種類を問わず、安全安心で正しく走れる自転車通行空間の整備と併せ周知・啓発活動の実施を目指してまいります。 本計画に、自転車の車道通行に関するトピックスを新たに追加し、反映いたしました。

B 自転車ネットワーク路線（第5章）に関するご意見（0件）

C 自転車利用環境構築、計画の推進方法（第6章、第7章）に関するご意見（4件）

No.	ご意見の要旨	市の考え方
2	整備済み路線と記載されている個所は、車道と自転車道が縁石で仕切られていない区域が多い。	整備済み路線については、「自転車専用通行帯」又は「車道混在」（計画書P24-25を参照）による整備を実施していることから、縁石等により構造的に分離する整備は実施しておりません。整備形態の考え方については、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）（平成28年7月国土交通省道路局・警察庁交通局）に基づき、規制速度、自動車交通量、道路幅員などに応じて決定をしております。
3	道路幅員が狭いため、難しいが、歩道と自転車道、車道を縁石あるいはガードレールでエリア分けすることが良いと思う。	限られた道路空間における整備の中で、全ての道路に、歩道や自転車通行帯及び車道を縁石やガードレール等の構造物で分離することはできません。そのため、ガイドラインに基づき、自転車の通行位置の明示等により、視覚的に分離することで、相互の安全確保を図ります。
4	歩行者、自動車が進入できない自転車専用の道路を作ることが安心安全となる。	
5	自動車ドライバーや自転車を扱うもののスキルアップ、リスクリングが必要である。	交通ルールは、社会情勢等の変化により近年大きく変わりつつあることから、交通安全について考える機会を設けるなど、情報発信に努めます。

D その他のご意見（4件）

No.	ご意見の要旨	市の考え方
6	矢羽根表示が薄くなっているところがあるため、メンテナンスは定期的を実施してほしい。	日常的な道路点検により路面表示の状況の確認に努めます。 自転車通行空間の表示が薄くなっているなどお気づきの場合は、町田市「市民通

		報アプリ・まちピカ町田くん」やメール、お電話で通報いただきますよう、ご協力をお願いします。
7	一方通行を自転車で逆走する際、「止まれ」標識の設置があるかわからない。設置が必要ではないか。	<p>交通の規制及び規制標識の設置は警察が実施することになります。いただいたご意見については、警察に申し伝えます。</p> <p>なお、安全性の向上に関しては、引き続き警察と連携してまいります。</p>
8	歩道を通行していると、“自転車通行可ここまで”と標識があり、標識を守ると行先がなくなり、逆走となる。矛盾する標識は直してほしい。	<p>ご意見をいただいた内容は、本町田地区の鎌倉街道（都道18号線）に関するご指摘と推察いたします。</p> <p>当該区間は現在、東京都による道路整備事業中であることから、歩道の通行について仮設的な運用がなされています。交通の規制及び規制標識の設置は警察が実施することになります。いただいたご意見については、警察に申し伝えます。</p>
9	自転車が走行する場所に、マンホールがあると危険です。濡れたマンホールの上を走行すると滑って転倒してしまう。	いただいたご意見については、今後の自転車通行空間の整備を推進するうえで、参考とさせていただきます。